

社協だより

ONAGAWA

12

DECEMBER. 2013

P2.地域活動紹介「見でけらっしゃい」 P6.みなし仮設入居者等交流サロン参加者募集

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいています。

木村和紀の 見てけらっしやい! Vol.7

見てけらっしやい! = 山形弁 (見てください: 標準語)

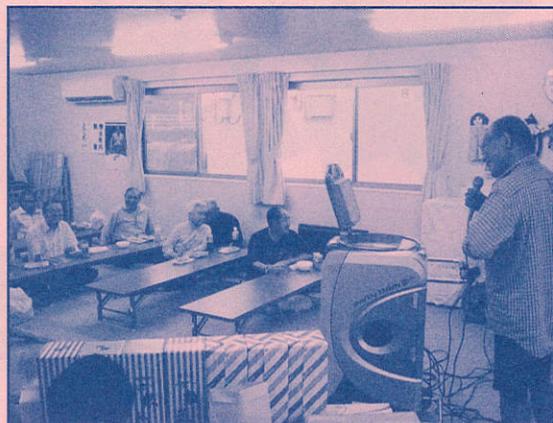


今年も残すところ1か月となりましたが、皆さんにとってこの1年はどのような年だったでしょうか。12月は、クリスマスや年越しなどの様々なイベント事に加え、来年に向けての準備で大忙しの月となりますが、この1年をゆっくりと振り返ってみるのもよいかもしれませんね。

さて、先月号に引き続き、石巻バイパス仮設住宅の紹介をしていきます。今月は西地区自治会です。

今年7月、東地区自治会と同日に夏祭りが開催され、日蓮宗の方々のご協力のもと、西地区では集会所を会場にカラオケ大会が行われました。皆さんの磨きのかかった歌声に大変盛り上がりました。

また、集会所で行事がない日には、自治会役員の方が住民の方に声掛けしお茶会を開催しています。毎回、笑いの絶えない和やかな雰囲気で行われています。



夏祭りカラオケ大会

◆石巻バイパス西地区仮設住宅◆

コンサートの様子



西地区では、住民の方々の「交流の場」づくりを目的に、昨年より仙台在住の方よりご協力を頂いてコンサートを開催しています。今年6月1日に行われ、芸能人のそっくりさんが登場するなど、終始にぎやかな雰囲気の中で皆さんの楽しめる様子が伺えました。

また、裏沢田地区の区長さんのご協力を頂きながら、敷地内の草刈りやゴミ拾いを行っており、周辺地区の方々とも協力し合って住みやすい環境づくりに努めています。

《来月号でも、活動を紹介します!》

みなさん、秋も深まりいよいよ本格的な冬を迎える時期になりましたね。社協だよりが届く時には、女川の方は雪が降っているのでしょうか。私の方は、この間の気候の変動の影響もあり体調を崩した月でもありません。そういえば、去年も社協主催の「ふれあい昼食会」が開催される11月に体調を崩したことを思い出すと、健康かつ丈夫であり続ける事の大切さを感じます。

今年も残すところ1か月となりましたね。みなさまにおかれましてはこの1年、どのような年でしたか。私としては、昨年までお世話になった女川町を離れ、地元へ戻りまた新たな場所での仕事を1年というところもあり、目まぐるしく過ぎた年でした。通勤に1時間ちよつとかかる電車にもようやく慣れてきましたし、あと友人が数人結婚したことや友人に子どもが生まれたことなど、周りの環境も大きく変化してきた1年でした。

ただ、今年が終わるまでにやり残したことがいくつかあります。例えば、買っただけで本棚へ山積みとなった本を読むこと、そして気になる映画を観ること等、どちらかと言えば、文化に触れる余暇部分でやり残したことが多いです。この1か月でやりきるぞー!年越しの前に、クリスマスがありましたね。んー、イベントの多い国ですね。



稲田耕太の
おいでやす

うみねこ園だより

～ 大地の恵みに ～

大根収穫

10月初旬、ボランティアの武山勤さんが丹精込めて育ててくださった大根の収穫を行いました。9月の台風の影響で畑の水はけが悪くなり、残念ながら傷んでしまった大根も数本あったものの、それでもたくさんの大根が収穫できました。

この日は、力持ちの利用者さん2名が収穫した大根運びを担当しました。畑から目的の場所まではほんの数メートルの距離ですが、大きな大根を2～3本持って何度も行き来するのはなかなかの重労働です。それでも、いろいろな想いの詰まった大根を忍耐強く運んでくれました。



つばくる会さんといっしょに



10月下旬、つばくる会さんとともに女川原子力PRセンターへ足を運び、りんごやさつまいも・大根などの収穫を体験してきました。天候に恵まれたこの日は、自然のエネルギーをいっぱい浴びながら、収穫作業に精を出していた利用者さんでした。

収穫させていただいたりんごやさつまいも、大根は各家庭へ持ち帰りその日の食卓に並んだご家庭もあるようで、翌日には「おいしかったよ!」と報告をしてくれた利用者さんもいました。収穫する喜びを味わいつつ大地の恵みにも感謝する・そんな貴重な体験をさせていただきました。



女川原子力PRセンターの皆さま、ご支援いただきありがとうございました。

「6人の陶芸家」

11月2日・3日に総合体育館で行われた町民文化祭に、利用者さん6人の陶芸作品を出展しました。陶芸教室に通い始めて約1年が経ちますが、初めての大きな発表の場となりました。町民の方々の素晴らしい作品が並ぶ中、利用者さん達の作品も多くの方に見ただけかと思えます。休日に親子で見学に行ったという利用者さんは、自分が作った作品をうれしそうに周囲の方に自慢していたそうです。

今後も、一人ひとりの力を最大限に生かせる作品作りに取り組んでいきたいと思えます。「6人の陶芸家」の活躍にご期待ください。



復興支援センターだより 12月号

自然保護ボランティア育成講座
1回目を終えて

11月8日(金)、女川町に残された自然環境について学ぶと題し、「女川桜守りの会」会長遠藤定治氏、「NPO法人女川ネイチャーガイド協会」理事長青砥祐信氏よりご講話をいただきました。

桜守りの会は町花である桜を見守り、世話をし、育て、子々孫々まで桜を伝える事を目的に発足され、平成23年、我が町を襲った震災と津波によって失われたたくさんの方々の鎮魂、津波被害の伝承を願い桜を植栽し、新しい女川町を10万本の桜が鎮魂と復興のシンボルとなることを願って活動していますと話されました。

また、NPO法人女川ネイチャーガイド協会の事業を始めるきっかけは、女川



▲自然保護のあり方について語る遠藤氏

女川町復興支援センター

女川町社会福祉協議会内
〒531-4333 FAX 531-4336
http://shakyo-onagawa.or.jp/fukko/

青砥氏からの問題提起は多岐に渡った▼



の山林では西日本で見られない絶滅危惧種の山野草も北日本で見られない絶滅危惧種の山野草もどちらも生息している地域でその数は100種類近くあり、この貴重な資源を自分たちが森とともに保全しながら観光として「見て」楽しんでもらう事業を立ち上げ、多くの方々が謙虚さを持って自然と関わっていただきたいと話されました。

一人でも多くの人が自然に親しみ、自然に学び、そして自然の素晴らしさ、大切さに気づき、ささやかであっても自然を守る行動が広がって行くことを願っています。

ボランティア登録のお願い

町民ボランティアを募集しております
●10月の新規登録・・・3人

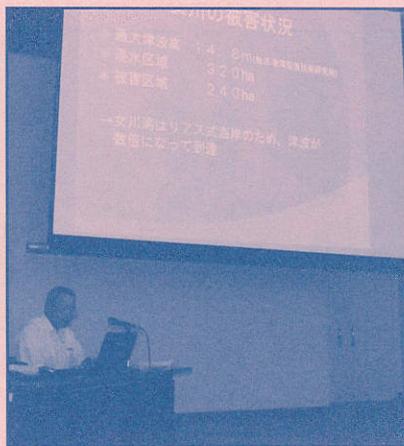
活動件数・・・1件

ボランティア友の会 浅野さんが 広島県で災害体験講演会

10月13日(日)に広島県福山市で行われた講演会で、ボランティア友の会副会長の浅野正雄さんが震災体験の講演を行いました。

浅野さんは震災後、地震の体験を伝え、防災に役立てて貰おうと「語り部ボランティア」として精力的に活動されています。

「震災の体験から伝えたいこと」と題して行われた講演には、100人を超え、多くの方が訪れ、熱心に聞き入っていました。多くの皆さんを前に、女川町の代表として、大役を果たされました。



▲大勢の人を前に講演する浅野さん

女川町復興支援イベント 各地で開催

10月～11月にかけて、各地で開催されたイベントに女川町復興支援のブースが出され、大勢の方にお越し頂きました。

10月20日、11月10日には愛知県にあるアイシン・エイ・ダブリュ株式会社の工場を開放して開催されたイベントで、

女川の紹介をしていただきました。

11月4日には神奈川県座間市の「市民ふるさとまつり」で昨年に引き続き「復興支援市」として町内の方の手作り品や女川産サンマ、さらさら女川の商品の販売などがおこなわれました。当日はあいにくの天候となってしまったようですが、多くの方に来場していただき、女川町を身近に感じていただく機会となりました。

町外の支援者の皆さんには、町内にお越し頂くだけでなく、地元でできる支援として、様々な形での活動をお願いしています。

クロスワードパズル

- タテのカギ**
- 1 モグラが得意 2 ○より量
 - 3 緑の宝石。勾玉の材料
 - 4 廃棄物
 - 6 湿って気持ちが悪い様を女川弁で
 - 9 針浜から釣れる。天ぷらなど。
 - 10 黄金色に輝く金属

- ヨコのカギ**
- 1 人間は2本で立つ
 - 3 ○どこさ 熊本さ
 - 5 夏の中学校等が休みになる
 - 7 人気ドラマの台詞。「○返しだ！」
 - 8 頭の回転が速い様
 - 11 租税として納める金銭

1	2	3	4
5	6	7	
8	9	10	
	11		

★ヒント...
答えは本文中に

皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。

(10月8日～11月7日受付分)

特別会員 (年会費 1万円) (敬称略)

行政区	氏名
塚 浜	東北発電工業 (株) 女川支社

皆様の善意に感謝申し上げます。

(10月8日～11月7日受付分)

寄附金 (敬称略)

	氏名	金額
愛媛県	社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会	147,510円

日本司法支援センター

法テラス東松島休日法律相談会

法テラス東松島では、休日法律相談会を開催することになりました。

日時：12月8日(日)・21日(土)
10時～15時

場所：法テラス東松島

ただいまご予約受付中

住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。

※上記以外の内容でも相談できます。

※通常の時間帯の法律相談も変わらず行っています。

TEL.050-3383-0009

(受付時間：平日9時～17時)

(相談時間：平日10時～16時)

住所：東松島市矢本字大溜1-1

(市コミュニティセンター西側)

きらら女川 支援員募集

明るく楽しい職場です♪

職種：(臨) 障害者支援員

職務内容：・障害者の方への生活支援
・食品(かりんとう)の製造と、
障害者の方への作業指導

雇用人数：1名

募集条件：59歳以下。経験あれば尚可。
要普通自動車免許(AT限定可)
介護福祉士・ヘルパー2級あれば尚可。

勤務日：基本的に月曜日から金曜日

勤務時間：午前8時～午後5時

賃金：基本給 130,000円～170,000円

申込・問合せ：きらら女川

TEL 0225-98-8062

住所 女川町鷺神浜字鷺神144-7

平成26年度「宮城いきいき学園」 学園生募集

宮城県社会福祉協議会では、下記のとおり平成26年度学園生を募集しております。

- 対象 県内に居住している60歳以上の方
- 会場 石巻校(東松島市コミュニティセンター)
- 募集人員 40人
- 学習日 年間22日(2学年制)
- 内容 生きがいと健康づくりを目指し地域活動の指導者として必要な内容を身に着ける。
- 募集期間 平成25年11月1日(金)
～平成26年2月28日(金)必着
- 入学金・受講料 入学金 5,000円
受講料年間 20,000円
- 申込書 本会窓口及び宮城県社会福祉協議会ホームページから入手できます。
<http://www.miyagi-sfk.net/>
- 問合せ先 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課
(電話 022-225-8477) まで

一閑張り バスメ

一閑張りは、竹や木の籠などに和紙を貼り重ね、柿渋を塗り仕上げた物です。大変に丈夫でデパートなどでも販売されています。

ぜひ、皆さんもこの機会に一閑貼りに挑戦してみませんか。

開催日時：12月18日(水) ※昼食持参
午前10時～午後3時まで
12月20日(金) ※昼食不要
午前10時～正午

※完成まで2日間かかります。

開催場所：地域福祉センター2階多目的ホール

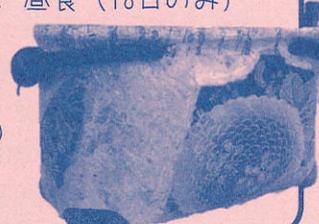
対象：町民どなたでも参加いただけます。

参加費：12,000円(材料費込)

持ち物：竹を切るハサミ(キチンばさみでもOK)
手拭きタオル、昼食(18日のみ)

申込方法：

準備の関係上、事前申込みが必要です。参加を希望される方は12月9日(月)まで、社協へ電話でお申込みください。





みなし仮設入居者等 交流サロン

「ア・ラ・ドーモ」♪参加者募集♪

11月は仙台市・東松島市・大崎市と3か所でサロンが開催され、皆様に参加いただきました。なお、12月のサロンの予定は下記の通りとなりますので、ぜひ一緒に楽しみましょう！

開催日時 12月11日(水)
午前10時受付開始
午前10時30分～午後1時

開催場所 久円寺(石巻市千石町)

内容 クリスマス会

参加費 500円(お茶代・お弁当代) ※当日徴収

申込締切 12月6日(金)
※石巻管内数か所内送迎あり。



開催日時 12月17日(火)
午後12時30分受付開始
午前1時～午後3時

開催場所 仙台市青葉区役所

内容 健康相談会&お茶っこ会

参加費 なし

申込 不要
※仙台開催のサロンの送迎はありません。



開催日時 12月20日(金)
午前10時受付開始
午前10時30分～午後1時

開催場所 利府町社会福祉協議会

内容 クリスマス会

参加費 500円(お茶代・お弁当代) ※当日徴収

申込締切 12月17日(火)
※利府町・富谷町・塩釜市・多賀城市数か所あり。
(乗車場所については問合せください。)



参加対象者 町外にお住まいの方(みなし仮設入居者等)

申込・問合せ先 女川町社会福祉協議会 TEL 080-5564-7736
(担当:生活支援相談員) 080-5949-7743
女川町保健センター TEL 0225-53-4990

主催 女川町社会福祉協議会・女川町



第1回サロン「ア・ラ・ドーモ」大成功

10月25日(金)第1回みなしサロン『お茶っこ会』を石巻市社協支え合いセンターで開催しました。

あいにくの天候でしたが11名の参加があり、久しぶりに再会された方も多くいらっしゃいました。サロンでは自己紹介ゲームでみなさんの近況を伺い、その後のパズルゲームでは「海」をお題としてたくさんの言葉づくりに挑戦。今回はレクリエーションを中心に終始笑いの絶えないサロンとなりました。

次回もたくさんの参加をお待ちしております。



風食風景:女川の話で盛り上がりました。